

## シラバス

科目名：生涯学習支援論	担当教員名：細川美香・原田賢一
法定科目名：生涯学習支援論	

● 単位数：2単位

● ねらい、到達目標

- 1、学習支援に関する教育理論を理解し、説明できる。
  - 2、効果的な学習支援方法を理解し、展開できる。
  - 3、学習プログラムの編成を理解し、作成できる。
  - 4、参加型学習の実際とファシリテーション技法を理解し、実行できる。
- を到達目標とする。

● 科目概要

社会教育士として、学習者の多様な特性に応じた学習支援に関する知識及び技能の習得を図ることを目的とし、上記ねらい、到達目標を達成する。

● 授業計画

	講義・演習・実習の別	各回の講義内容
第1回	講義	学習支援に関する教育理論①-学ぶとは何か、教育とは何か-
第2回	講義	学習支援に関する教育理論②-成人学習者の理解
第3回	講義・演習	学習支援に関する教育理論③-ファシリテーションの理論
第4回	講義	効果的な学習支援方法①-参加型学習とその意義
第5回	講義	効果的な学習支援方法②-参加型学習の形態と手法
第6回	講義・演習	効果的な学習支援方法③-ワークショップの手法
第7回	講義	学習プログラムの編成①-学習プログラムの企画
第8回	講義	学習プログラムの編成②-学習プログラムの展開
第9回	講義・演習	学習プログラムの編成③-学習プログラムの実際
第10回	講義・演習	参加型学習の実際とファシリテーション技法①-ワークショップの企画
第11回	演習	参加型学習の実際とファシリテーション技法②-ワークショップの展開
第12回	演習	参加型学習の実際とファシリテーション技法③-ワークショップの実際
第13回	演習	総括と評価①-学習支援とは何か総括しふりかえる
第14回	演習	総括と評価②-学習支援の技法を総括しふりかえる
第15回	演習	総括と評価③学習支援者としての在り方を考える

● 評価について

1～4の到達目標毎にレポートの提出を求めるとともに、最後に総括と評価のため実技試験を行う。